

# 健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
<b>健やかな体 【健康・安全】</b>	①健康や身体に関する正しい知識をもち、生活習慣を意識して健康への関心を高めるような働きかけをする。 ②地域や外部機関との連携を図り、安全について多様な学びの機会を設定する。
担当	保健・安全部会

健やかな体に関わる本校の状況
<p>新型コロナウイルス感染症予防に取り組みながら、児童の身体的精神的な健康に留意して取り組んでいる。</p> <p>○令和3年度、横浜市体育基本調査の分析 市の平均を上回っている項目を見ると、鉄棒の項目がある。マット運動は予防対策が十分に行うことが難しく、実施も困難であったが、その分、跳び箱運動・鉄棒の学習に時間の確保ができたことが考えられる。また、その背景と考えられる意識調査を見ると、楽しさを感じる場面では、十分な運動量の確保ができるような項目への意識が高い。また、より楽しくするためには調査では、「技や動きのポイントを見つける」「自分のめあてをもつ」など、運動においても、目標設定の重要性を意識できていることがわかった。実際の楽しさを感じている項目「学習のめあてが達成されたとき」も市の平均を上回っている学年があることから意識の高まりを感じる。</p> <p>○学校生活を振り返ると、休み時間の外遊びは中学年までよく遊んでいる児童が多い。また、手洗いうがいも励行されている。学校保健委員会や児童保健委員会からの呼びかけも多く、健康に対する意識の高まりは感じている。</p>

今年度の目標
・自分の健康や安全について考え、規則正しい生活を意識して、学校生活を送ることができる。

目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<p>○健康や身体に関する正しい知識をもち、健康のための対応を身に付けられるよう、意識の向上に向け働きかけをする。</p> <p>○交通安全教室、避難訓練、地域防災等 地域の方々の力をお借りして、ともに安全な生活を目指した活動の場を確保していく。</p>
下半期	<p>○地域防災訓練、防犯寺子屋等、地域の方と連携を図りながら安全な生活を目指した活動を実践していく。</p> <p>○学校保健委員会等で、ろうかの歩き方や校内での過ごし方、通学路でのルールについて考える機会を設け、一人ひとりがけがの予防行動や安全な生活を実践できるようにしていく。</p>